

令和 6 年度

# 学習の手引き



十日町市立南中学校

学習指導部

\_\_\_\_年 \_\_\_\_組 \_\_\_\_番 名前 \_\_\_\_\_

# フォーサイトの活用と使用方法について

学習担当

## (1) 「フォーサイト」の目的確認

フォーサイト活用の目的は「**手帳を使い自分を管理すること**」です。学校生活のあらゆる活動で「手帳を開く」行動が習慣化されるようにすることが望ましいです。(Ex. 授業で小テストの予定を書く、委員会・部活の予定を挟む...) 2学期以降、以下の2点を重点的に実行して使い方を工夫していきます。

**<共通事項> ①毎週金曜日に学年便りが発行されるので、終学活で次の週(月～日)の予定を立てる。**

**②蛍光ペンまたはペンで、学習時間(赤)、メディア時間(青)を色分けする。(担任点検)**

計画した自分と現実の自分を比べて、自分の生活をより良いものにしていきましょう!

## (2) 「フォーサイト」の書き方確認(見本)

① : 毎週金曜日に次週の予定・目標を記入し、学習時間(赤)、メディア時間(青)を「見える化」する。(Plan)

② : その日の終学活で立てた目標を見直し、放課後の過ごし方の予定を調整し、実行する。(Do)

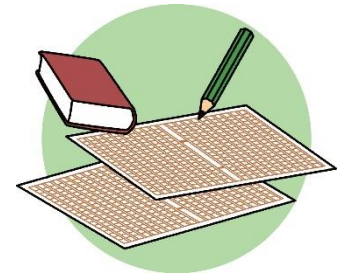
③ : 実際の過ごし方を毎日振り返る。日曜日には1週間全体を振り返り、次への改善策を書き記す。(See)

- ① : 毎週金曜日に次週の予定・目標を記入し、学習時間(赤)、メディア時間(青)を「見える化」する。(Plan)
- ② : その日の終学活で立てた目標を見直し、放課後の過ごし方の予定を調整し、実行する。(Do)
- ③ : 実際の過ごし方を毎日振り返る。日曜日には1週間全体を振り返り、次への改善策を書き記す。(See)

## (3) 「フォーサイト」の初期段階(やれることからやってみよう!)

- |                         |                      |
|-------------------------|----------------------|
| 1 初めは自分の得意分野の学習から計画してみる | 2 決めた目標を他人(先生)に伝えてみる |
| 3 やるしかない状況(環境や時間)づくりをする | 4 毎日少しずつやる習慣を身に付ける   |
| 5 他人と自分を比べない            | 6 一緒に努力してくれる人とやってみる  |

# 国語



## 1 国語科で鍛える力とは？

国語科で日々鍛えていく力は大きく分けて4つの力に分けられます。

●読む力 ●書く力 ●話す・聞く力 ●言語理解の力 の4つです。

これらの力は全教科の土台であり、社会に出てからも必要な力です。また、AIにはできない新しい価値を「創造する力」、様々な人との関わりの中で思いを「伝える力」となります。

## 2 国語の授業で大切にしてほしいこと

### (1) 相手(先生、級友、発表する人)の話をよく聴こう。

全ての学習の始まりは、人の話をしっかり「聴くこと」です。話の要点は何か。自分の考えと違うところはないか。なぜ、そうなるのか。など能動的に聴くようにしましょう。

※ただ単に耳に入る場合は「聞く」。注意深く、意識(心)を向けてきこうとするのが「聴く」。

### (2) 自分の考えをもち、書いてみよう。そして、発信しよう。

授業中に「失敗」はありません。間違いから新しい発見が生まれます。常に感想や疑問をもち、課題に対しての自分の考えを書くようにしましょう。そして、相手を意識して決められた時間の中で、決められた条件で伝えることができるようになります。

### (3) どんどん文章を読もう。時には声に出して読もう。

全ての文章は「視野を広げる」チャンスです。まずは、名文や古典を声に出して味わってみましょう！すらすら読めるとリズムの心地良さも分かり、抑揚や強弱など効果的に伝えることで文章が自分のものになります。また、授業だけでなく、様々なジャンルの読書を楽しみましょう。

## 3 国語の家庭学習のやり方

### (1) 「単元別漢字」で漢字力を付けよう。

国語科では授業の始めに、漢字の五問テストを行います。毎回前時に出題範囲が示されるので、プリントや自主学習ノート等でしっかり練習して臨みましょう。

### (2) その日のノートを見直し、教科書の文章を声に出して何度も読もう。

その日にやった内容が他の人にも説明できるようになれば、理解できた証拠です。また、文章を声に出して読むことで目だけでなく耳からも情報が入り、より内容を理解しやすくなります。

### (3) 授業で終わった内容をワークで復習しよう。

ワークは授業中にやることもあります。ほとんど家庭学習で進めることになります。1回目は本体に直接書きこむのではなく、ノートにやって、まちがった部分をワークにチェックしておきましょう。直接書きこむ(2回目)のは、定期テスト前にするのがおすすめです！

## 4 授業の持ち物

＜毎時間準備するもの＞ □教科書 □ノート □漢字学習テキスト

＜必要に応じて準備するもの＞ □ワーク □すらすら基本文法 □プリント保存ファイル※各自で準備  
□習字道具※年末年始に使用。

## 5 国語の評価

| 評価の観点         | 評価の方法や場面                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 知識・技能         | <ul style="list-style-type: none"> <li>●「読む力」—内容把握や語句を正しく理解する力</li> <li>●「書く力」—記述した文章の正確さ</li> <li>●「言語事項」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト、基礎・基本漢字テスト など</li> <li>・漢字の読み書き、文法理解 など</li> <li>・毎時間の漢字5問テスト</li> </ul> </li> </ul>                                |
| 思考・判断・表現      | <ul style="list-style-type: none"> <li>●「読む力」—必要な情報、概要、要点を捉える問題。心情理解の問題。</li> <li>●「書く力」—自分の考えを文章で表現する場面</li> <li>●「話す・聞く力」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト、聞き取りテスト など</li> <li>・レポートやノートの記述（課題作文、わたしの主張）</li> <li>・授業時の音読、発表、話し合い活動 など</li> </ul> </li> </ul> |
| 主体的に学習に取り組む態度 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●振り返りシートの記述（自分の学びの自覚化、次の学びに向かう態度）</li> <li>●レポートやノートの記述（記述量、記述内容ともに評価する。）</li> <li>●学習過程の評価（言語活動の態度、試行錯誤して解決しているか）</li> </ul>                                                                                                         |

## 6 国語のテスト等計画

### ①定期テスト

- ・1学期に第1回と第2回、2学期に第3回と第4回、3学期に第5回、年間合計5回実施。

### ②基礎基本漢字テスト

- ・年間合計7回実施。（※3年生は6回実施）別紙予定表を配付します。

【内 容】漢字学習テキストから範囲を指定し、読み10問書き15問の計25問を出題します。

### ③聞き取りテスト

- ・各学期1～2回ずつ行います

## 7 その他

- ・書写の学習も国語の授業で行います。2学期後半には毛筆も行いますので、習字道具の準備をしておきましょう。（小学校から使用しているもので構いません）



# 数学

## 1 主として数学で身に付けたい力 ⇒ 考える力・課題解決力

用語・記号等の意味や数式の計算方法等の算数・数学特有の知識や技能は、数学を学習する上で、必要な事柄です。しかし、最も重要なのは、それらを利用して様々な問題を解決する力を身に付けることです。

- (1) 問題となっている事柄の意味を正しく理解できる。
- (2) 課題を整理し、解決のための方法や手順を見つけられる。
- (3) 粘り強く解決方法を見い出そうとする意欲と態度が身に付いている。

上記の3つが数学の学習において、特に身に付けたい力なのです。

## 2 必要な道具

|            |                     |                  |
|------------|---------------------|------------------|
| ① 教科書      | ② 授業用のノート           | ③ 「計算の反復練習」(ドリル) |
| ④ ③のためのノート | ⑤ 直線定規              | ⑥ コンパス           |
| ⑦ 数学ファイル   | ⑧ 「よくわかる数学の学習」(ワーク) | ⑨ ⑧のためのノート       |

※ 授業に必要なものについては、教科担任によって変わります。初回の授業で紹介します。

## 3 数学の家庭学習

- (1) 授業のあった日は、授業の振り返りを必ずその日のうちにやる。短い時間でもOK!

- (2) 「計算の反復練習」(ドリル)

短期的な復習に良い教材です。こちらの教材は主に計算力を鍛えるものです。

このドリルがスムーズにできるようになると、学習内容の理解が深まります。

- (3) 「よくわかる数学の学習」(ワーク)

この教材はA・B・C問題と、基礎～応用まで幅広く問題が選んであります。

単元をまとめて復習することができます。

- (4) その他 (2)や(3)の他にも…

新研究(2・3年生)・バトンパス(1年生)や、ネット教材を選んで行うこと(eboardなど)も良いでしょう。家庭学習でも粘り強さを鍛え、自分の力を調整していこう!

※ より濃い内容になるためのアドバイス

ロイロノート等でも随時、質問を受け付けます。

教材の解説では理解できなかった…。みんなの前だと質問しにくい…

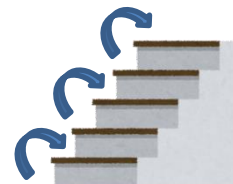
などあったら是非活用しましょう。優しく答えてくれます。



## 4 テスト

**重要！** 小テスト(毎回の授業)+定期テスト5回で普段の積み重ねを重要視します。

数学科は階段式の教科です。一度つまずくと、次のステップへ進めません。  
難しいと思ったらすぐに復習し、正しい知識・確かな力を付けていこう。



## 5 問題解決のためのスキルを身に付けよう

問題解決のための有用なスキル（技能）を紹介します！

- (1) 数直線（線分図）を利用する。
- (2) 問題にあった図やイラストをかく。
- (3) 表に整理する。
- (4) グラフをかく。 など



## 6 ノートの整理の仕方

皆さんのノートは後で役に立つ道具になっていますか。授業の板書を頑張って写したり、計算をたくさん書いたりしても、後で見ないのではもったいないですね。

普段から、自分の間違いの傾向や別の考え方、理解を助ける図などを記録し、短時間で振り返りができるノートづくりをすると、後になって効率良く復習をすることができます。以下に紹介するので、参考にしてください。

- (1) 学習した日付、教科書のページを記録する。

⇒ 振り返りのための手掛かりを残しましょう。

- (2) 詰め込み過ぎずに適度な余白を空ける。

⇒ 余白は『注意する点』や『やり直し』を書くといいです。

- (3) 図、表、メモ、囲み線、矢印などを活用し、無駄な文字数は減らす。

⇒ 必要なことを『素早く』『大まかに』把握できるようにしましょう。

- (4) 参考になる事柄は積極的にメモを取る。

⇒ 復習をする際の手助けになります。先生のトークに隠れたヒントがあることも…

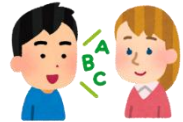
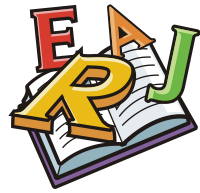
- (5) 定規やコンパスは、正確な図が必要なとき以外は多用しない。

⇒ 書く時間より、考える時間を多くする。ノートを丁寧にデザインすることが正解ではありません。フリーハンドで大まかな図を書いていこう。

付せんも

「吹き出し」も  
有効です！

# 英語



## 1 英語科で学ぶもの（なぜ英語を学ぶのか）

(1) 英語を通じていろいろな国の人とコミュニケーションを図ることができます。

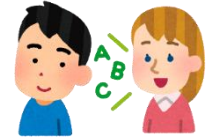
ex) 旅行、ニュース、映画、歌...楽しむことが格段に増える

(2) 英語を勉強すると自分自身が見えてきます。

ex) 自分の好きなことや夢に関する作文、スピーチなど 自分と向き合う時間が増え、自己理解に繋がる

(3) Society 5.0(創造社会)の時代

ex) これから社会を創り支える私たちに英語は必須です。YouTube の編集、SNS など、ネットにも英語がたくさんあります。



## 2 授業への取り組み方（身に付けて欲しい態度）

授業は先生と生徒が共に作り上げるものです。英語での **SMILE** を意識して、学ぶ態度も一緒に身に付けましょう。

- |     |                                       |
|-----|---------------------------------------|
| (1) | Study hard（全力でやってみよう！）                |
| (2) | Make mistakes（間違いを恐れない、失敗／間違い OK!）    |
| (3) | Imitate models / teachers（まずは真似してみよう） |
| (4) | Listen to others（先生や友達の英語をよく聞こう）      |
| (5) | Enjoy English（何よりも英語を楽しもう！）           |



## 3 授業の持ち物

- ☐ 教科書
- ☐ 英語ファイル（配付されたプリントは必ずファイルにとじましょう。）
- ☐ ジョイフルワーク
- ☐ ノート \*本文を写す必要はありません。授業ノートと自学ノートの2冊を用意するのもよいでしょう。

①先生の話した内容や、板書、気付いたこと(全てを書き写す必要はありません。)

②授業中に気付いたこと、言いたかったけれど言えなかった表現、単語をメモする

③テーマについて話したことを書き起こしてみたり、英作文してみたりしたライティングを積み重ねる

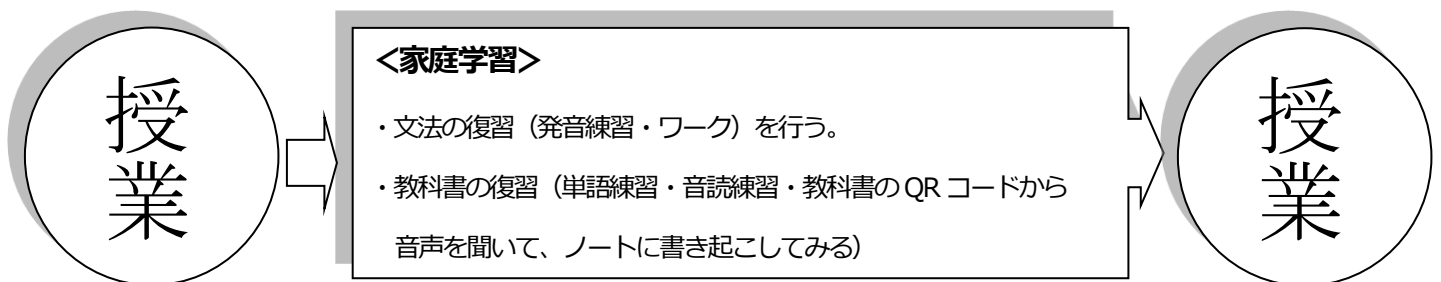
など 小さなことをコツコツ積み重ねましょう。



## 4 英語力アップの秘訣（家庭学習のやり方）

(1) 特効薬は「クリカエース」です。復習を中心に、繰り返し読んだり、書いたり、話したり、聞いたりしましょう。

(2) 家庭学習の基本的なやり方



# 社会



## 1 社会科で学ぶもの

社会科は、未来を担う皆さんが、より幸せに生きる社会をつくりあげるために必要な力を身に付ける教科です。人々の生活がどのように営まれているかなどを、社会の様々な事柄を通して、地理・歴史・公民の三つの分野に分けて考えていく教科です。

- **地理的分野（1、2年生）**・・・様々な地域や人々の生き方を知り、理解していくとともに現代の世界の様子について見る目やしっかりと考える力を養います。
- **歴史的分野（1～3年）**・・・長い「時の流れ」に沿って、私たちの祖先がどのような暮らしをし、社会や文化を発展させてきたのかを理解し、日本の歩みや世界との関わりを知ることで、これからの私たちの生き方を考えます。
- **公民的分野（3年）**・・・政治・経済や社会のしくみやはたらきを学び、将来の社会を担う大人として、必要な知識を身に付けます。

## 2 社会科の授業で大切にしてほしいこと

### ◎ 活動に積極的に取り組もう。

人任せにせず、自分から考え動くことで力が付いていきます。積極的に発言する。自ら調べる。グループ学習や話し合い活動に率先して取り組む。分からないことは質問するなど、自分から進んで取り組むと成績は向上します。



### ◎ 人の話をよく聞こう。

社会で起きている出来事は、様々な見方や解釈をすることができます。先生の話はもちろん、友達の見聞もよく聞きましょう。自分と何が同じで何が違うのかなどに気を付けながらメモをとって授業に参加すると、内容が分かりやすくなります。

### ○ ノートはテスト前に見直せるよう、丁寧に書こう。

丁寧な字で書く。重要なところは目立たせる。線で囲ったり矢印などを付けたりする。真っ直ぐな線を引くなど、当たり前のことですが、ノートを見やすく書いて、復習をすることでより理解が深まります。また、「余白をしっかりとって余裕をもって書く」ことも大切です。1時間の内容を1ページ使うくらいの気持ちで、スペースをとってノートを書きましょう。そして、書き足しをして自分なりの分かりやすい参考書になるようにノートを作り上げていきましょう。また、授業で配られたプリントはしっかりとファイルにとじて復習しましょう。

### ○ 提出物をしっかりと出す。（学習プリント・宿題・ワークなど）

授業で得た知識等を確実に身に付けたり、授業の予習、復習のために宿題を出すこともあります。宿題進んで取り組み、確認しましょう。また、ノートやワーク、宿題等を提出することは、普段の頑張りや努力を認めてもらう機会でもあります。自分なりの目標をもってしっかり取り組みましょう。

### 3 授業に必要な道具

①教科書 ②ノート ③地図帳 ④資料集 ⑤ワーク ⑥ファイル ⑦ 色ペン等

※分野によって持ち物が変わります。

※忘れ物をしないでください。

※普段は、資料集と地図帳、ファイルは学校に置いておかまいません。

※社会科は資料を見て考える活動が多いです。社会科は持ち物が多いですが、学習準備をしっかりとって授業に備えましょう。

### 4 社会科の家庭学習について

#### (1) 様々のことに関心を持ちましょう。

地理や歴史のテレビ番組、地図や年表、写真集などで楽しんだり、日頃からテレビでニュースや新聞を見たりして世の中の動きに関心を持ちましょう。

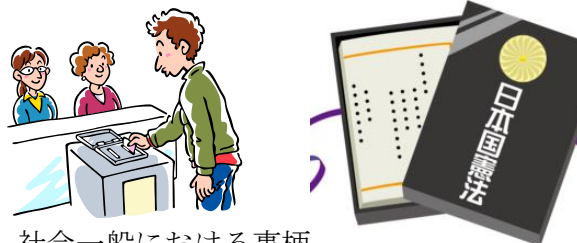


#### (2) 重要用語をしっかりと覚えよう。

社会科は「語句を覚える」ことが大切な教科です。暗記による「知識」は、何回も繰り返し書いたり問題を解いたりして、覚えたことを定着させる努力をすることで自分の身に付きます。基本的な復習としては、まずはノートや教科書をしっかりと読み込み、重要語句を覚えましょう。その後ワーク等の問題を解き、知識を定着させましょう。ワークの1回目は別のノートに書き込み、分からないところをはっきりさせましょう。次に、2回、3回とやることで、テストに対応できる力が付きます。単純な語句の暗記だけでなく、用語の意味を理解したり、知識を生かして資料を読み取ったり、自分で説明するような問題にもどんどん挑戦していきましょう。

#### (3) 知識を覚えるだけでなく、自分の頭で考えよう。

社会科の力は、語句などの知識を覚えてからが本番です。その知識を生かして、グラフや資料を読み取ったり、「なぜこの出来事は起きたのか」「その結果どうなったのか」等、出来事の流れや特徴をつかんだりしていくことで、本当の実力が付いていきます。そのためには学習課題に自分からどんどん取り組み、自分の頭で考え、考えを発信していきましょう。そうやって身に付けた力は、入試などのテストにも役立ちますが、将来社会で自分自身の生きる力になったり、将来社会人として今の社会をより理解したり、未来の社会をより良く生きるための力となっていくことでしょう。



### 5 テストについて

今年度は定期テストを5回行います。

※時事問題(近年に起きた政治、経済、国際、社会一般における事柄も5問程度出題します。

ワークを繰り返し解いたり、教科書やノートを見返したりして、知識をつけましょう。太字の語句は説明できるようにしておきましょう。また、身に着けた知識を活用する文章問題も出題します。日頃の授業から、気になることや深く知りたいことを考えるクセをつけておくとよいと思います。

# 理科

理科は私たちの生活にとっても身近な内容があります。例えば、動植物、電気、遺伝などです。理科を学習するねらいは、学んだことを生かして「科学的な見方や考え方」を身に付けることです。私たちの身の回りで起こる科学現象には、全て理由があります。「なぜこうなるんだろう」と感じる心を大切に、様々な現象の理由を探して、「科学的な見方や考え方」を養っていきましょう。

## 1 授業で大切にしてほしいこと

### ◎ 授業や単元の振り返りを大切にする

今日の授業で何が分かって何が分からなかったのか、単元を通してどのように理解を深められたのかを自分の言葉で丁寧に記録しましょう。それによって自分の学びを可視化して、確認することができます。

### ◎ 観察・実験に協力して取り組もう

学校で行う観察・実験は家庭ではできないものが多いです。五感を使って体感したことやイメージは理解、知識の定着という面でも有効です。

### ◎ 理由を付けて考える。事象や結果、データから考える

「なぜそうなるのか」「だからこうなる」という考えを科学的思考あるいは論理的思考といいま

す。それによって「科学的な見方や考え方」が深まります。  
実験は失敗したときが肝心です。なぜその失敗が起きたのか、その理由を考えることによってより深い理解につながり、次回の成功につなげることができます。(失敗すればするほど、我々は成功に近づいている by エジソン)

## 2 家庭での学習の仕方

### (1) 復習を中心に行う

#### ① 授業を振り返る。

授業での学習内容について教科書を読んで復習し、ノートに補充をする。そのためにも、授業でノートに書くときは、余白を多く取って書きましょう。

#### ② ワークを使って復習する。

- ・最初は、教科書やノートを見ないでやってみる。その際、最初は答えをワークに記入しないで、ワーク用ノートに記入しましょう。
- ・できなかった問題については、教科書やノートで調べて△印を付けておき、次回やったときに覚えているか確認をしましょう。
- ・2回やってもできなかった問題は×印を付け、翌日に先生や友人に質問したり、テスト前に復習したりしましょう。
- ・テスト前の勉強の時、△印と×印が書いてあると効率的に学習できます。

### (2) 定期テストに向けて

- ・ワーク、白プリントを理解できるように繰り返し行う。

※テスト後に提出します。テスト前に全て終わるように計画的に学習しよう。



## 3 理科のテストについて

- (1) 基礎・基本テスト … 定期テスト前に授業中にテストを実施。重要語句を中心に出题する。
- (2) 定期テスト … 1学期に2回、2学期に2回、3学期に1回の年5回実施。

## 4 理科の評価

| 評価項目                      | ○場面 ★評価の方法                                                                                                                                                                 | A 評価の基準（例）                                                                                                                                                                                                                                   |
|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 知識<br>・<br>技能             | <p>○自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・原則などを理解しているか</p> <p>★定期テスト、基礎・基本テスト、実験レポートの記入</p> <p>○観察、実験の計画的な実施、結果の記録や整理、資料の活用の仕方などを身に付けているか</p> <p>★実験時の器具の使用方法、実験レポートなどの記入、実験器具の使い方テスト</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テストの「知識・技能」の問題を80%以上正解している。</li> <li>・レポートの実験結果を適切に記録している。失敗したときは、失敗した理由を記録している。その他、気付いたことを記録している。</li> <li>・実験器具の使い方では正しい手順で、安全にできている。</li> <li>・授業では学んだことを生かして、発言している。</li> </ul>                |
| 思考<br>・<br>判断<br>・<br>表現  | <p>○科学的に探究する過程において思考・判断・表現しているか</p> <p>★レポートやノートの記述内容<br/>定期テスト、グループ活動での取組の様子</p>                                                                                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テストの「思考・判断・表現」の問題を80%以上正解している。</li> <li>・予想をもとに、実験に取り組み、得られた結果を分析している。</li> <li>・レポートに関して、実験結果をもとに、自分の考えを理論的に表現している。</li> <li>・振り返りなどを自分の言葉でまとめている。</li> <li>・グループ活動などでは根拠をもって意見を述べている。</li> </ul> |
| 主体的に<br>学習に取<br>り組む<br>態度 | <p>○科学的に探究しようとしているか</p> <p>★イメージマップ、振り返り、レポート、ノートの記述内容、授業に向かう意欲態度、提出物の記述内容、グループ活動での取組の様子</p>                                                                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・イメージマップや振り返りなどを自分の言葉で適切に記入している。</li> <li>・積極的に理解が深まる発言をしている。</li> <li>・グループ活動では意見を出し合い、まとめようとしている。</li> <li>・意欲的に実験に取り組み、協力的である。</li> <li>・まわりの意見を聞き、自分の考えと比べて考えを深めている。</li> </ul>                   |

## 5 理科室のきまり

- ・危険な器具、壊れやすい器具、高価な器具などたくさんあります。注意をして行動し、大切に扱いましょう。破損があった場合は、すぐに先生に報告すること。
- ・理科準備室は、生徒は入室禁止です。
- ・実験や観察の時は、体操着とします。



# 音楽



## 1 音楽の授業で身に付けたい力 ⇒ 音楽的な見方・考え方 生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる力

### (1) 聴いたことのない音楽との出会いを大切にしましょう。

初めて聴いた音楽が人生の中で大切な曲になることがあります。もちろんもともと好きな音楽も大切にしてください。

例えば、「好きなアーティストの新曲を楽しみにしている。」というのは音楽との出会いを大切にしているといえますね。

### (2) 鑑賞した音楽を言葉で表すことは、説明しにくいものを説明するとても良いトレーニングです。

自分にとっての良い音楽との出会いは、心の成長、それ以後の人生の楽しみとなります。また、歌うことは体にも心にも良いといわれます。楽器演奏も同じです。

## 2 必要な道具

|          |         |
|----------|---------|
| ①教科書     | ②音楽ファイル |
| ③MY SONG | ④タブレット  |

※ 教科書は「中学生の音楽1」「2・3上」「2・3下」「中学生の器楽」の4種類がありますが、学年や授業の内容によって使い分けます。持ち物は係の人に連絡するので必要な物をしっかりと準備して授業に出席しましょう。



## 3 音楽の授業では…

- (1) 歌唱では…必要とされる正しい姿勢、口型、呼吸法で響きのある声で歌いましょう。
  - ・パート練習では、リーダーを中心に協力して取り組みましょう。
  - ・合唱では、パートごとに気持ちを合わせ、他のパートにも響きを合わせながら歌いましょう。
- (2) 器楽では…必要とされる奏法の知識を大切にしながら、正しい姿勢や構えで演奏しましょう。
  - ・豊かで響きのある音色で演奏しましょう。
- (3) 鑑賞では…想像豊かに鑑賞しましょう。曲の特徴を感じ取りながら鑑賞しましょう。
- (4) 評価カードやプリントなど、丁寧に記入して、必ず提出しましょう。

## 4 音楽の家庭学習の仕方

ジャンルを問わず、一部分でも「いいな」と思った音楽をインターネットでダウンロードしたり、CDを買ったり借りたりして聴いてみると自分の世界が広がります。

実際に演奏してみるのもよいです。楽器がなくても歌ったり家にあるものを楽器にしたりするのもいいですね。

小さなテストがあります。歌や楽器の実技テストも行うので、その練習もしましょう。授業の学習内容の予習・復習をすると着実に力が付きます。

## 5 テストについて

単元ごとに、歌や楽器の実技テスト、鑑賞した曲に関する小さなテストを行うので、毎回の授業をしっかりと受け、自主練習や復習に取り組みましょう。

## 6 その他

### (1) 元気よく活動するときと落ち着いて聴くときのメリハリをつけること

具体的には、

- ・授業開始のあいさつをしっかりする。
- ・指示や説明、曲を聴くときは、①席に着き②前を向き③黙って聴く。
- ・活動するときは積極的に活動する。

はじめをもってお互いに気持ち良く授業を楽しみましょう。

### (2) 授業の準備はしっかりと

- ・音楽室は教室から遠いですが、チャイムと同時に始められるようにしましょう。
- ・道具がなければ何もできません。教科連絡係の連絡に従って確実に道具の準備をしてください。

私も生徒の皆さんに楽しんでもらえる授業を心掛けるので是非早めの行動をお願いします。授業の時間を楽しみにしてくれたらうれしいです。

日々の生活の中で音楽を楽しんで、是非お気に入りの曲を見つけてください。



# 美術



## 1 美術から学んでほしいこと

小学校の図画工作では、絵を描いたり、工作をしたりして、ものをつくる楽しさを味わってきました。中学校では美術と名前が変わりますが、学習内容や目当てに大きな違いはありません。

美術の授業では、絵画・彫塑・デザイン・工芸などの作品をつくること、そしてそれらを鑑賞することを中心に学習します。作品をつくり、味わうことは、自分を見つめ、自分自身を理解し高めていく、他の人を理解することです。それぞれの基礎・基本を身に付け、楽しみながら作品をつくり、多くの作品に触れて、そのよさを味わうことが美術の学習のねらいです。

目の前の物をそっくりに描いたり、作ったりする技術も大切ですが、本当に大事なものは、人間が生きていくのに必要な、好きだとか嫌い、美しいとか、ものに対する『感じる心』を育てることです。自分の心の中や目に見えない感情を表現して表すこと、豊かな感情を育てることなのです。上手に描けることや器用に作ることが美術の目的ではありません。

『感じる心』は一生かけて育てるものですが、その中でも特に柔らかい心をもっている中学時代が一番感じるときです。失敗をおそれずに、楽しみながら、真剣に授業を受けてみましょう。豊かな感じる心をもった人間に成長していきましょう。

## 2 美術の授業で大切にしてほしいこと

### ◎ 授業準備をしっかりとる

忘れ物をすると、その時間は学習が十分にできません。忘れ物をしないように心掛けましょう。授業は、週1、2回です。欠席した場合は、事前に先生や仲間に内容や準備するものを確認しよう。

### ◎ 私語や勝手に席を離れず、落ち着いた環境を心掛けて学習する

美術の時間は自分と向き合う時間です。一人一人が集中できるように、静かな環境づくりに協力しましょう。

### ◎ 用具の準備や片付けは速やかに行う

準備や片付けに時間をとられると、十分に納得のいく作品が作れなくなったり、期限に間に合わなくなったりします。

### ◎ 用具は安全で適切な使用を心掛ける

学校の中にあるものの中には、皆さんが思っている以上に高価なものや危険なものがあります。便利な道具であっても使い方を間違えると大けがにつながります。安全に注意して扱きましょう。

### ◎ 期限を守って必ず提出する

ものづくりの授業での作品提出は、評価に直結します。期日を守り提出しましょう。

## 3 家庭での自主学習の仕方

美術は、日常生活の中で「気付く」ことが大切です。普段何気なく過ごしている生活の中には、美しいものや面白いものが隠れています。そのような隠れたものに「気付く」力を日々鍛えてください。

誰も気付かなかったものに気付いたら、それが唯一無二の表現であり、皆さんの個性になるでしょう。つまらないと思っていた風景も、見方によっては面白いものになります。この十日町は、四季折々で見せる美しい風景や縄文から伝わる土器、織物、現代アートが身の回りにあふれています。皆さんの「気付き」で毎日を楽しめるものにしてください。

ただ、作品ができていないと成績に大きく響きます。提出期限に間に合わないようであれば、昼休

みに補習を行います（放課後には行いません）。大切な昼休みがなくならないように、授業に集中して取り組んでください。

#### 4 美術の定期テストや単元テスト

なし ※普段の授業や作品で評価をします。

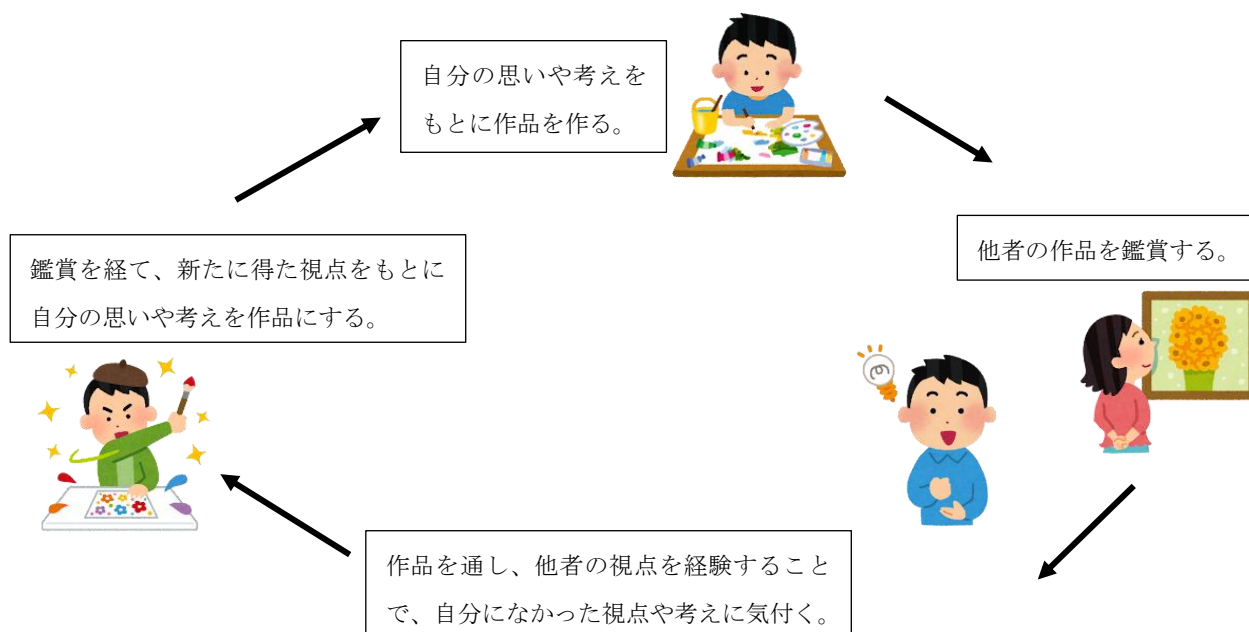
#### 5 美術の授業時の持ち物

毎時間もってくるもの・・・○教科書 ○鉛筆 1～2本 ○よく消える消しゴム  
 必要なときに準備するもの・・・○色鉛筆かクーピー ○各自で必要な素材 ○タブレット  
 美術室で置いておくもの・・・○アクリルガッシュ ○ファイル

#### 6 評価について

|               |                                                                                                                                                                                                                                                             |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 知識・技能         | ○ものをとらえることについての理解<br>→（平面）対象の形や構成や色彩について理解・・・ワークシート、作品<br>→（立体）対象の形やものの面や方向、質感について理解・・・作品、スケッチ<br>○表現方法の工夫<br>→（平面）鉛筆やアクリルガッシュなど使い方を理解し、効果的な方法で制作・・・ワークシート、作品<br>→（立体）粘土や木、石などを可塑性のある素材や彫刻材について理解し、道具を駆使しながら制作・・・作品<br>○表現されたものに対して造形的な視点での鑑賞・・・鑑賞カード、制作予定表 |
| 思考・判断・表現      | ○主題を生み出す・・・ワークシート<br>○主題からよりよい表現になるために試行錯誤・・・ワークシート、制作予定表<br>○主題を深めるための表現活動・・・作品<br>○作者の置かれている背景や文化について理解を深める・・・鑑賞カード                                                                                                                                       |
| 主体的に学習に取り組む態度 | ○主体的に表現を行う→主題を深めるための表現活動を計画的、最後まで根気強く行う・・・ワークシート、作品、制作予定表<br>○主体的な鑑賞活動→作品や作者の思いについて意欲的に考え、制作に生かそうとしている・・・鑑賞カード                                                                                                                                              |

#### 7 表現活動と鑑賞活動のサイクル



○表現活動も鑑賞活動も自分の見方や考え方を深める活動であることを意識して取り組みましょう。

# 保健 体育

人は、生まれてから生涯を通じて健康で快適な生活をしたいと願っています。中学生は、社会人になるために今から身に付けておかねばならないことがたくさんあります。保健体育の授業は、様々な運動や健康に関する学習を通して、体力の向上、明るく豊かな生活を送ることができるようになることを目標に行います。

## 1 保健体育の授業で大切にしてほしいこと

◎将来を通じて運動を楽しむことができる力を身に付ける。

◎苦手な領域の運動も根気強く取り組む態度を育成する。

◎仲間と協力して課題解決ができる。

◎難易度の高い課題や苦手課題に取り組みやすい雰囲気をつくる。



### 〈体育分野〉・・・運動全般

各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにする。また、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。

### 〈保健分野〉・・・教室で行う保健の授業

個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。



## 2 保健体育での自主学習の仕方

体育分野で学習した知識や技能を基にして、自分の目標達成のために、体力の向上に努めましょう。小さなことでも決めたことをやり続ければ大きな力になります。運動を心掛け、健康のため体を鍛えましょう。

保健分野で学習した知識を基に自分の生活を見直し、食事や睡眠などに留意して健康的な生活が過ごせるようにしましょう。



## 3 保健体育の評価

| 評価項目           | 評価の方法や場面                                      | A 評価の基準（例）                                                                                                                    |
|----------------|-----------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 知 識<br>技 能     | ・実技テスト<br>・ゲーム<br>・活動中の試技<br>・知識テスト<br>・学習カード | ・高い技能が身に付いている。（技能テストの8／10以上）<br>・身に付けた知識や技能をゲームや単元テストで発揮している。<br>・各単元テスト80％以上の正答率である。<br>・学習カードを確実に提出し、学んだ知識や用語を積極的に用いて書いてある。 |
| 主体的に学<br>習に取り組 | ・授業の様子<br>・出席状況                               | ・ゲームや練習に積極的に取り組んだり、仲間と協力して活動したりできる。                                                                                           |

|                   |                                                                                          |                                                                                                                                                                                         |
|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| む態度               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・身なり</li> <li>・ルールやフェアプレイの遵守</li> </ul>           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業に必要な道具（３点セット）を忘れずに準備したり、W-up を意欲的に行ったりしている。</li> <li>・苦手なことにも積極的に挑戦したり、より高い技能の習得に挑戦したりしている。</li> <li>・フェアプレイやルールを守り、安全に留意して活動している。</li> </ul> |
| 思 考<br>判 断<br>表 現 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習カード</li> <li>・授業の発言</li> <li>・練習の様子</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習カードに自分の課題や仲間への気付きを記入している。</li> <li>・先生や友達のアドバイスを聞くだけでなく、友達にアドバイスをしている、練習を工夫している。</li> </ul>                                                   |

## 5 授業の進め方

### （１）準備運動について

○授業場所にきた生徒から

**体育館の場合** ５周→腹筋・背筋・腕立て（男子１５、女子１０）→壁倒立１０秒

**グラウンドの場合** 外周１周→心拍数を教科担任に報告しましょう。



### （２）用器具の取扱いについて

○体育は学校の活動の中で、運動部の活動と並んで最もけがの多い活動です。

特に器械・器具については、勝手に使用しないでください。また、安全に使いましょう。

### （３）集合・整列・点呼について

○係(当番)の連絡を受け、前の授業が終了後、かならず手洗い消毒をして授業場所に集合してください。来た生徒から、ランニングをW-u pとして行いましょう。心拍数が120以上になるように体を温めましょう。

○グラウンドで行う場合は、各クラスの代議員が必ず最後に玄関を出ることとし、生徒玄関を施錠します。その後、代議員は東階段下の出入り口から外に出ます。授業後は逆の流れとし、代議員が生徒玄関を開錠してください。

### （４）見学について

○体育の見学については、次の手順を踏みましょう。

体調が悪く（頭痛・腹痛・発熱等）授業に参加できない場合、けがで見学をする場合は

① 朝学活の健康観察で保健体育委員に申し出をします。

②朝のうち(又は体育の授業の１時間以上前)に必ず体育科の担当の先生に申し出て、見学カードをもらい授業の指示を受けます。

※ 事情により医療機関から運動を止められている生徒も必ず申し出る。

※ 体育の授業を体調不良で見学した場合は、部活動も参加できません。自分で顧問に報告しましょう。

### （５）身なりについて

○服装：体育着の着用は、夏場(6月～10月衣替え)は半袖・ハーフパンツのみの着用とする。

冬場（10月衣替え～5月）は長袖・長ズボンの着用を認めるが、Yシャツやカーディガンなどは活動中に着ない。

○履き物：内履き・外履き共に学校指定とする。ただし、靴が重い場合陸上競技の長距離走では、申し出をすればその他の運動靴を認める。

十日町市立南中学校 保健体育科 単元題材配列表 (令和5年度) 計105時間 ※天候や施設の関係で若干変更の予定あり

[illegible]

| 月  |  | 4 |   | 5 |   | 6 |   | 7・8 |   | 9 |    | 10 |    | 11 |    | 12 |    | 1  |    | 2  |    | 3  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |    |
|----|--|---|---|---|---|---|---|-----|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|
| 週  |  | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7   | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |    |
| 屋外 |  |   |   |   |   |   |   |     |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | </ |

[illegible]

◇授業の記録 ※技能に応じて変更あり

| 月<br>日    | 遅<br>刻 | 服<br>装 | 準備<br>片づけ | 学 習 内 容<br>試 合 結 果                                         | できたこと、気づいたこと、次回に向けて、<br>など                                                                                                                                                          | 備 考 |
|-----------|--------|--------|-----------|------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| ①<br>1/20 | ◎      | ◎      | ◎         | ・スキルテスト<br>(20秒シュート) 6回<br>(ドリブルシュート) B<br>・5対5ゲーム男女別      |                                                                                                                                                                                     |     |
| ②<br>1/21 | ◎      | ◎      | ◎         | ・パスラン<br>・パスアンドシュート<br>・2対1男女混合<br>・3対3男女混合<br>・ドリブルシュート   | 今日は、男女でペアになってパスラン・パスアンドシュートをしました。初めは上手にできなかった。パスランの相手からパスをもらってドリブルシュートをした。2対1男女混合の時、こーやかりとこーやかりと、上手にパスを渡すことができた。3対3男女混合の時、ドリブルシュートをした。今日の練習をいっしょにがんばりたいです。そして、次はもっと上手にできるようになりたいです。 |     |
| ③<br>1/27 | ◎      | ◎      | ◎         | ・サークルドリブル<br>・1対1男女別<br>・3対2男女混合<br>・5対5男女別<br>・20秒シュート 8回 | 今日は、初めにサークルドリブルの練習をしました。20秒シュートの時は、前回は記録をのけることができて、20秒シュートをしている時に、相手からパスをもらって、ドリブルシュートをした。今日の練習は、パスラン・パスアンドシュートの練習をしました。今日の練習をいっしょにがんばりたいです。そして、次はもっと上手にできるようになりたいです。               |     |
| ④         | ◎      | ◎      | ◎         | ・3対2男女混合<br>・5対5リーグ戦男女別<br>1試合5分                           | 今日は、初めに男女混合で試合をしました。いつもより、ドリブルのしあいと、男子が入り、そのしあいでは、全然がっかり。しあいのなかで、相手からパスをもらって、ドリブルシュートをした。今日の練習は、パスラン・パスアンドシュートの練習をしました。今日の練習をいっしょにがんばりたいです。そして、次はもっと上手にできるようになりたいです。                |     |

◇授業の記録 ※技能に応じて変更あり

| 月<br>日    | 遅<br>刻 | 服<br>装 | 準備<br>片づけ | 学 習 内 容<br>試 合 結 果                                                     | できたこと、気づいたこと、次回に向けて、<br>など                                                                                                                                        | 備 考 |
|-----------|--------|--------|-----------|------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| ①<br>1/20 | ◎      | ◎      | ◎         | ・スキルテスト<br>(20秒シュート)<br>(ドリブルシュート) A<br>・5対5ゲーム男女別                     |                                                                                                                                                                   |     |
| ②<br>1/21 | ◎      | ◎      | ◎         | ・パスラン<br>・パスアンドシュート<br>・2対1男女混合<br>・3対3男女混合<br>・ドリブルシュート               | 最初は、うまくパスしなかったり、ドリブルシュートがうまくできなかった。後半はシュートも入るようになった。ドリブルシュートの練習では、敵をかわすことができた。今日の練習は、パスラン・パスアンドシュートの練習をしました。今日の練習をいっしょにがんばりたいです。そして、次はもっと上手にできるようになりたいです。         |     |
| ③<br>1/27 | ◎      | ◎      | ◎         | ・サークルドリブル<br>・1対1男女別<br>・3対2男女混合<br>・5対5男女別<br>・20秒シュート                | 1対1では相手の動きを見て、ゴールをきめられた。今日の練習は、パスラン・パスアンドシュートの練習をしました。今日の練習をいっしょにがんばりたいです。そして、次はもっと上手にできるようになりたいです。                                                               |     |
| ④<br>2/10 | ◎      | ◎      | ◎         | ・3対2男女混合<br>・5対5リーグ戦男女別<br>1試合5分<br>1回目 2回目<br>男 6-11 19-7(?)<br>女 6-4 | 今日は、男女混合で試合をしました。いつもより、ドリブルのしあいと、男子が入り、そのしあいでは、全然がっかり。しあいのなかで、相手からパスをもらって、ドリブルシュートをした。今日の練習は、パスラン・パスアンドシュートの練習をしました。今日の練習をいっしょにがんばりたいです。そして、次はもっと上手にできるようになりたいです。 |     |

◇授業の記録 ※技能に応じて変更あり

| 月日 | 遅刻   | 服装 | 準備<br>片づけ | 学習内容<br>試合結果 | できたこと、気づいたこと、次回に向けて、<br>など                               | 備考                                                                                                                                             |    |
|----|------|----|-----------|--------------|----------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| ①  | 1/20 | ◎  | ◎         | ◎            | ・スキルテスト<br>(20秒シュート)<br>(ドリブルシュート)<br>・5対5ゲーム男女別         | 20秒が4回あった。次はもっと入ると思うから、ドリブルシュートは、リズムはかめたいけどボールのコントロールがまだうまくしなかった。片手でボールをしかかろうとさせて、するの<br>がダメだ。                                                 | A  |
| ②  | 1/24 | ◎  | ◎         | ◎            | ・パスラン<br>・パスアンドシュート<br>・2対1男女混合<br>・3対3男女混合<br>・ドリブルシュート | パスランがうまくしなかった。パスももう<br>かき回せた。相手チームにボールを<br>返さなかった。次はアタックを<br>しないように、パスをきかずに<br>返さずに、パスで上に上げて、<br>返すことができた。下からもパス<br>できるようにする。                  | A  |
| ③  | 2/7  | ◎  | ◎         | ◎            | ・サークルドリブル<br>・1対1男女別<br>・3対2男女混合<br>・5対5男女別<br>・20秒シュート  | 最後のパスは、1対1など、全部<br>まけたけど、楽しくてよかった。<br>味方がボールを持っている時に、<br>取らないように、相手チームを<br>ディフェンスで、きりきりして、<br>パスをもらって、相手のいないところへ<br>走って、取られたり、と、その<br>ころがよかった。 | A+ |
| ④  |      |    |           |              | ・3対2男女混合                                                 |                                                                                                                                                |    |

◇授業の記録 ※技能に応じて変更あり

| 月<br>日           | 遅<br>刻 | 服<br>装 | 準備<br>片づけ | 学 習 内 容<br>試 合 結 果                                                                                                                 | できたこと、気づいたこと、次回に向けて、<br>など                                                                                                                                                            | 備 考 |
|------------------|--------|--------|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| ①<br>1/20<br>(月) | ◎      | ◎      | ◎         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スキルテスト<br/>(20秒シュート)</li> <li>(ドリブルシュート) D</li> <li>・5対5ゲーム男女別</li> </ul>                  | 11/24が全然できてなくて、自分は運動おんち<br>なひかと思いました。まっとうゴールにのりこ<br>めたと <u>思います。何回も練習</u> して、<br>かっこよくゴールを決められるようにした<br>い。試合になるとちょっと頭をつ<br>かしてしまったりいなくて緊張しています。積<br>極的に自分から動いて、たくさん点をめら<br>うようにしたいです。 | A   |
| ②<br>1/27<br>(月) | ◎      | ◎      | ◎         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・パスラン</li> <li>・パスアンドシュート</li> <li>・2対1男女混合</li> <li>・3対3男女混合</li> <li>・ドリブルシュート</li> </ul> | な人とわけて5、11/24ができていなかったので<br>自分でもがんばりました。試合は相手に<br>たくさん点をめらわれました。人がい<br>ない所に動いたり、相手の前へかたりて<br>ボールをとれなようにしたいです。<br>つぎ目指すのが、たのびで、準備運動を<br>し、かきつけて体をあたらせて、授業でがんば<br>る。                    | A+  |

## ◇学習のまとめ

ボールを扱うのは、すごく難しかったです。誰にパスすればいいかわからなくなったりしたけど、みんな自然と声を出していて、かばり3年生だなぁと思いました。ゴールやうまに入らなくても、「ドゥマイ」といって声が聞こえて、じんわりしました。技術的にあまりうまくはなかったけれど、はずかしいなと感じたけど、雰囲気はいいので、そんな気持ちもど、かったし、たのしみになりました。

高校に行ってもボールはたくさん使うと思うので、より練習になりました。新しいボールが来たので、それは好きになつて、積極的にボールをとったり、ゴールに入れたりしたので良かったです。

2の零因子が $a, b$ ならば、 $a, b$ は素数でない。  
 証明は略す。

# 技術・ 家庭

私たちは毎日、多くの人と関わり、情報をやりとりし、道具やものを使って生活しています。長い歴史の中で、暮らし方の知恵が生まれ、技術が発展し、生活が工夫されてきました。技術・家庭は、私たちの日常の生活をよりよくし、生活を豊かにすることを学ぶ身近な教科です。

## 1 はじめに

○「なぜ」「何のために」技術・家庭を学ぶのでしょうか？

技術・家庭では、次のことを目標にしています。

- ☆ 生活に必要な基礎的な知識と技術を身に付けること。
- ☆ 生活と技術の関わりについて理解を深めること。
- ☆ 身に付けた知識と技術を生かし、進んで自分の生活を工夫したり、創造したりできるようになること。

## 2 技術・家庭の授業で大切にしてほしいこと

◎ 自分の生活に課題をもとう。

「こんな生活にしたい」という願いを大切にして技術・家庭の学習を進めていこう。



◎ 学びの約束 4 か条を徹底しよう。

- ①話をきちんと聞く ～体で目で心で～
- ②授業の準備を確実にする
- ③あいさつ・返事をしっかりとする
- ④家庭学習にしっかり取り組む。

◎ 材料や用具の取扱いに十分に注意し、安全を心掛けよう。

後片付けもしっかりと行おう。

先生の話をよく聞き、安全に作業を行いましょう。後片付けは、『使う前より美しく』を心掛けてみんなで協力して行いましょう。

## ◎ 提出物は締切を守って確実に提出しよう。

レポートやワークなど、提出物は締め切りを守って提出しましょう。もちろん作品も期限に間に合うように仕上げて提出しましょう。

## 3 技術・家庭での自主学習の仕方

技術・家庭の学習は、学習したことが実生活に生かされてこそ、価値があります。授業で学んだことを家庭や地域社会で積極的に実践しましょう。

## 4 技術・家庭の評価

| 評価項目          | 評価の方針                                                                     | 評価の仕方（例）                                                     |
|---------------|---------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 知識・技能         | ・個別の知識及び技能の習得状況について評価します。                                                 | ・小テスト<br>・知識や技能を用いた実習（作品の製作）や発表                              |
| 思考・判断・表現      | ・各教科等の知識及び技能を活用して、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価します。            | ・作品の製作を中心に、レポートの作成、発表、話し合い、表現など<br>・計画表やプリント、ノートの記述<br>・小テスト |
| 主体的に学習に取り組む態度 | ・主体的に学習に取り組む態度として見取ることができる部分。<br>・粘り強い取組を行おうとする側面、自らの学習を調整しようとする側面を評価します。 | ・教師による行動観察<br>・ノートやレポート製作カードの記述<br>・授業中の取組や発言                |

○技術・家庭で学習したことを生かして自分の生活の中の課題を解決し、自分なりに工夫して自立した生活を営み、よりよい生活を創り上げてほしいと願っています。

